

教科書シンポジウム ～教科書検定意見の撤回を～

シンポジウム主な内容

歴史教科書執筆者から

〔基調報告1〕 石山 久男さん (大江・岩波沖縄戦裁判を支援し沖縄の真実を広める
首都圏の会呼びかけ人・歴史教育者協議会委員長)

〔基調報告1〕 坂本 昇さん (東京都立田園調布高等学校教諭)

〔特別報告〕 大江・岩波「集団自決」訴訟裁判報告
安仁屋 政昭さん (沖縄国際大学名誉教授)

3月28日、「大江・岩波『集団自決』訴訟」の判決が出ました。
結果は、「集団自決に軍命はなかった」とする原告の全面敗訴でした。
文科省は「教科書検定意見」の理由としてこの裁判を上げていました。司法
判断がなされた今、検定意見の根拠そのものが間違いだったことになります。
私たちは、あらためて、9. 29県民大会で決議された県民の総意である「検
定意見撤回」を求めていく必要があります。



秋に教科書執筆者が再度訂正申請を行います。
全国の仲間とともに検定意見撤回までがんばりましょう！

とき：2008年4月5日（土）14：00～
ところ：教育福祉会館3F 大ホール

主催：沖教組・高教組・平和運動センター

共催：沖縄戦の歴史歪曲を許さず、沖縄から平和教育をすすめる会